

(特非) 東京労働安全衛生センター

既存の建築物等に含まれる アスベスト飛散防止、ばく露防止対策における リスクコミュニケーションの提言と普及する活動

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

リスクコミュニケーション
事例集の事例 **36件**

ウェブサイト
閲覧 **7,392回**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **80%**



2019.1.27 守口市でのワークショップ

活動内容と成果

今年度はリスク認識を高めるためのツールを使用し、現実解体工事などでリスクコミュニケーションを必要とする地域でのワークショップを開催した。プロジェクトに関わった事例は14件、ワークショップ開催は11回であった。その結果、プロジェクトの周辺ではリスクコミュニケーションに基づく飛散・ばく露防止が行われるようになった。これらの事例と過去の事例36件を収集し、評価したリスクコミュニケーション事例集を発行した。環境省中央環境審議会石綿飛散防止小委員会への参画が実現した。

課題

アスベストの被害が広がっている中で、除去工事等での飛散事故が後をたない。対策を行う上で関係者によるリスクコミュニケーションが重要だが、十分に活用されていない。

目標

調査、啓発を通じてアスベスト対策についての知識、情報、ツールを普及し、リスクコミュニケーションを推進し、成功事例を重ねることによって普及させる。



2018.9.1 東京でのワークショップ

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

ワークショップへの参加者の募集。

■ 工夫した点

リスクコミュニケーションにおける当事者間の調整。

| 活動地域 |

熊本県、大阪府、愛知県、東京都

〒136-0071
東京都江東区亀戸7-10-1Zビル5階
電話：03-3683-9765
E-mail：center02@tooshc.org
<http://www.metoshc.org/index.html>



今後の
展望

引き続き地域でのリスクコミュニケーション推進の取り組みを行うとともに、成功例の水平展開をめざし、マニュアルの作成、法整備への参画を中心に活動する。災害への対応も行う。